

**地方都市を救う希望の書！**

# 地方都市の生存戦略

## 大牟田のこれからのまちづくり

原尻英樹 著

定価：1,430円(本体1,300円+10%税)  
ソフトカバー208頁 ISBN 978-4-87035-721-1

現在、地方都市の問題は多岐にわたり山積みだ。それらの問題を放っておくか解決に取り組むかで、近い将来にまちの明暗は分かれてしまうだろう。まちが生き残るためにはどうすればよいのか、その戦略をまとめる。行政に頼らず、民衆がみずからの力でまちづくりの根本的問題に取り組むための希望の書。

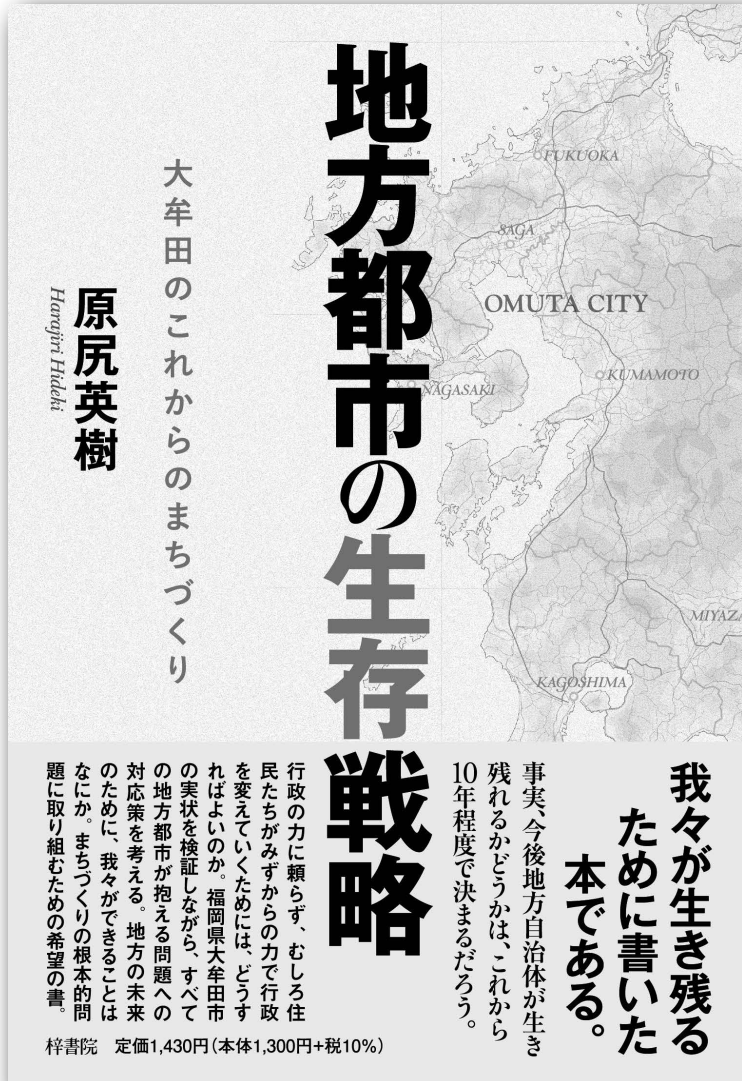
【著者】原尻 英樹 (はらじり ひでき)

立命館大学産業社会学部教授（エスニシティ論担当）。1958年福岡県大牟田市生まれ。九州大学教育学部卒業。同大学大学院教育学研究科博士後期課程中退。ハワイ大学政治学博士（Ph. D.）、九州大学教育学博士（教育人類学）。放送大学教養学部文化人類学助教授等を経て、現職。  
専門分野：文化人類学、教育人類学

著書：  
『「在日」としてのコリアン』1998 講談社現代新書  
『心身一如の身体づくり 武道、そして和する「合気」、その原理・歴史・教育』勉誠出版 2008  
『しなやかな子どもの心身を求めて 義務教育化された武道教育』勉誠出版 2012

### 【目次】

- 序章 大牟田って、どんなところですか？
- 第一章 三川の大水が意味する、大牟田市役所の役割
- 第二章 現代日本の地方自治で何が必要なのか？
- 第三章 日本における食の状況
- 第四章 大牟田の農業について
- 第五章 フランスの少子化対策
- 第六章 少子化対策の失敗と今後の対応方法
- 第七章 今の日本の教育事情
- 第八章 日本の教育の歴史
- 第九章 現代教育の問題と今後の教育



# 地方都市の生存戦略

大牟田のこれからのまちづくり

原尻英樹  
Harajiri Hidaki

我々が生き残るために書いた本である。事実、今後地方自治体が生き残れるかどうかは、これから10年程度で決まるだろう。

行政の力に頼らず、むしろ住民たちがみずからの力で行政を変えていくためには、どうすればよいのか。福岡県大牟田市の現状を検証しながら、すべての地方都市が抱える問題への対応策を考える。地方の未来のために、我々ができることはなにか。まちづくりの根本的問題に取り組むための希望の書。

梓書院 定価1,430円(本体1,300円+税10%)

梓書院 (貴店番線)	注文	日付	ご担当	ISBN 978-4-87035-721-1 C0036
	冊	/	様	<b>地方都市の生存戦略</b> <b>大牟田のこれからのまちづくり</b>
	原尻英樹 著		定価 1,430円 (本体1,300円+税)	福岡市博多区千代3-2-1 (tel)092-643-7075

取次：トーハン、日販、きんぶん図書 【ご注文はFAX:092-643-7095 梓書院(担当:井上)まで】